【Ａシート】　演習事例提出シート【氏名：　　】 **記入例**

カテゴリー：①リハビリ ②看取り ③認知症 ④医療連携 ⑤家族支援 ⑥社会資源 ⑦多様なサービス活用
※必ず、事例の内容に含まれるカテゴリー１つ以上（複数可）に〇をつけてください

この指導事例を提

必ず、事例の内容に含まれるカテゴリー1 つ以上(複数可) に〇をつけてください。事例の内容により、選択されたカテゴリー以外の科目の演習で使用する場合があります。

主任ＣＭの所属機関種別：　　（ＣＭ経験　　年：主任ＣＭ取得年度　　年度）

事業所名ではなく種別を記入してください。

◆バイザー及びバイジーの経験年数、利用者の年齢や介護度等の内容は、相談を受けた時点の情報を記入してください。

バイジー（　　マネ）の基本属性

Ｃ				所属	
験年数	年	資格		機関	

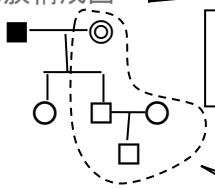
性別を〇で囲んでください。

【A】利用者の状況　課題　ーバイジー（担当ケアマネ）から聞き取った事例の概要などー

利用者	Ａさん	才	男 女	現在の要介護度：	自立度：	認知症自立度：
本人と家族の要望	本人					

ジェノグラムで記入し、同居人は必ず枠で囲んでください。
独居の場合は本人だけ囲んでください。

家族構成図



利用者は ▣ 又は ◎ で記入してください。

記入例

家族の状況（同居別居、年齢、本人との関係など）

◆よくある不備について
不備等があった場合、再提出となる場合もございますのでご注意ください。

【不備の例】
- 「現在の要介護度」「自立度」「認知症自立度」の欄の未記入。
- 地名や会社名などが記号化されていない。
- ジェノグラムの同居の囲みがない。
- 「日常的な医療的処置の状況」が未記入。
- 【A】の内容又は【B】・【C】の内容が次ページにわたっている。

本人・家族の主な生活歴（特記事項）など

バイジ

◆地域名称、固有名詞等は必ず、記号で記載してください
（例：Ｇ県、Ｈ市、Ｊ区、Ｋ町、Ｌ大学　Ｍ会社 等）
ドイツ→外国
※イニシャルにしないでください。

（主な	況など（精神状態含む）	その他の生活状況など
		経済状況
	排泄：	住居状況
	入浴：	
	更衣：	
（日常的な医療的処置の状況）	コミュニケーション	近隣等との関係、その他

医療的処置がない場合は、「なし」と記入してください。

【A】の情報は表面(1 ページ目) にまとめてください。【B】は裏面(2 ページ目) から始めてください。

未記入の欄や不備、次ページにわたる場合、再提出となる場合もございますので、確認の上ご提出ください。

裏面(2 ページ目）は【B】のタイトルから始めてください。

【B】バイジー（担当ケアマネ）による利用者への支援の概要

バイジー（担当ケアマネ）からみたこの利用者本人や家族の印象・特徴など
バイジー（担当ケアマネ）の主な支援経過・社会資源
バイジー（担当ケアマネ）が考えたこの事例に対する支援課題・支援目標

◆地域名称、固有名詞等は必ず、記号で記載してください
（例：G県、H市、J区、K町、L大学
M会社 等）
ドイツ→外国
※イニシャルにしないでください。

バイジー（担当ケアマネ）から主任ＣＭ（バイザー）へ相談の経緯とその理由

バイジー（担当ケアマネ）の悩んでいること、抱える問題、主任ＣＭへの相談理由など	
主任ＣＭと担当ＣＭの関係	※内部（同一職場）か外部かを記入すること

【C】主任ＣＭ（バイザー）によるバイジー（担当ケアマネ）への支援の内容・経過

主任ＣＭからみたこの事例の問題点・課題	
主任ＣＭが考えたバイジー（担当ケアマネ）への支援課題、支援（指導）の目標と計画など	
バイザーによる支援（指導）の経過	
バイザーとしての振り返り	（バイジーの変化・バイザーの支援の評価など）

[B]・[C]の内容は裏面(2 ページ目)にまとめてください。

未記入の欄や不備、次ページにわたる場合、再提出となる場合もございますので、確認の上ご提出ください。